

若井 遜

わかい・ゆずる

福山誠之館校長(第3代)

経 歴

生:天保9年(1838年)、福山藩士の家に生れる

没:明治38年(1905年)12月31日、享年68歳、深津村王子山に葬る

明治元年(1868年)	31歳	福山藩少属
明治4年(1871年)3月28日	34歳	神奈川県権少属
明治4年(1871年)9月24日	34歳	神奈川県権少属辞任
明治4年(1871年)11月	34歳	福山県判任四等
明治6年(1873年)7月	36歳	深津村小学校教師
明治9年(1876年)9月	39歳	深津村小学校教師辞任
明治9年(1876年)9月	39歳	深津村副戸長
明治11年(1878年)11月	41歳	深津・沼隈郡書記
明治15年(1882年)2月10日	45歳	広島県福山中学校(誠之館)校長兼三等教諭就任
明治20年(1887年)4月1日	50歳	尋常中学福山誠之館館長心得就任
明治21年7月25日	51歳	尋常中学福山誠之館館長心得辞任(在任期間6年5ヶ月)、嘱託教師兼監事就任
明治24年(1891年)6月	53歳	深津郡三吉村名誉村長就任
明治26年(1893年)3月31日	55歳	尋常中学福山誠之館嘱託教師退任
明治29年(1896年)	58歳	深津郡三吉村名誉村長辞任
明治30年(1897年)4月	59歳	私立広島明道中学校教諭

関係年表

明治15年(1882年)8月25日	「改正広島県立広島中学校及福山中学校教則」文部省認可
明治17年(1884年)4月15日	本校初等科第1回卒業証書授与式举行(3名卒業)
明治18年(1885年)10月	「福山教育義会」設立趣意書発表
明治18年(1885年)10月30日	「福山書籍館」開館式
明治19年(1886年)10月30日	福山教育義会阿部正桓、「県立福山中学校維持方願書」提出
明治20年(1887年)4月1日	「福山教育義会設置維持、広島県県庁管理」の「尋常中学校福山誠之館」発足
明治25年(1892年)3月2日	斉藤次郎・岡田吉頭・「尋常中学福山誠之館、地方税支弁ニヨリ維持ニツキ稟請」
明治26年(1893年)3月6 ~11日	生徒退館請願事件

明治26年(1893年)4月1日

「尋常中学福山誠之館」を「広島県福山尋常中学校」と改称

生い立ちと学業、業績

[事績・業績]

校長として6年、教師(漢文科・修身科担当)として五年の長期間誠之館教育に携わった。校長としては、福山中学校から、尋常中学福山誠之館へと、当時の政情の影響を真っ向から受けながら、よくその維持に成功した点、また、「福山書籍館(ふくやま・しょじやくかん)」の開設と多大の功績があった。

福山書籍館は、旧誠之館の書籍が散佚することなく、一般人の閲覧に供したいという趣旨で設立された。しかし、所蔵本が和漢洋の学術書や教科書類であったため、閲覧者が少なく、明治43年(1910年)に廃館となる。以後、移転他のため多くは散逸したが、現在の誠之館同窓会資料室の資料としてわずかでも残ったことは、多大にこの「福山書籍館」設立の功であった。

明治26年(1893年)3月に起こった生徒退館請願事件はよくこの人の教師としての力量を証明している。

「当時監事兼務の若井遜教師と、明治16年(1883年)以来の英語科教諭、当時教長(教頭)兼務の川又茁(かわまた・めぐむ)教諭の2氏は、いずれも指導力抜群という評があつて生徒の絶大な信頼を集めていたが、2人とも明治26年(1893年)3月をもって退任させられるという話が生徒間に伝わった。生徒達は、両氏の留任を武田平之助館長(校長)に求めたが、明確な回答を得ることができなかつた。これを不満とした多数の生徒は3月6日にいたり、そろって退館を願い出た。」(『誠之館百三十年史・上巻』554頁)という事件である。

また、次のような印象も寄せられている。

「若井遜校長ニハ入学以来約四年御世話ニナリマシテ、授業ノ參觀者ガアリマシタ時、少シ前カガミノ姿勢ニテ之ヲ教室ニ誘導セラレタルト卒業式ノ都度訓辞セラレタルコトハ良ク記憶シテ居リマス。修身科位ハ教授セラレタルヤニ存ジマスガ先生ノ以前ノ御略歴等ハ承知シテ居リマセン。温厚ナル方デアッタヨウデス。」(高木伴二述「明治二十年前後ノ校長外諸先生ノ思出」、『誠之館百三十年史・上巻』347頁) (松岡義晃、昭和28年卒)

明治4年(1871年)の神奈川県権少属時代には、藤原清儉という別名を使っていた。その時代には、藩校誠之館算術教授をつとめていた荒木一も神奈川県権少属であった。しかし、その時に交流があったかどうかは分からない。

誠之館所蔵品

管理No.	氏名	名称	制作/発行	日付
00003	若井遜 函書撰	「孔子銅像」	—	明治16年 函書

関連情報1:『誠之館百三十年史(上巻)』、346・347・554 頁、福山誠之館同窓会編刊、昭和63年12月1日

2005年4月4日更新:本文・関連情報●2005年4月20日更新:経歴・本文●2006年3月24日更新:本文・関連情報●2007年9月26日更新:タイトル・経歴・関連情報●2008年1月21日更新:本文・関連情報削除●2015年7月8日更新:誠之館所蔵品●